

深い軒は夏の日射を遮り、建物を風雨から守ります。
玄関ポーチ屋根は町と建物を柔らかく繋ぎ、紀州の風景をつくります。



内外表には木（紀州材）・土（左官材）・紙（土佐和紙）木の香りにあふれ、湿性を高めています。



2階のフリースペース。構造材、床材、造作材、に紀州材を活用

住み継がれる家



耐力壁は外周のみ、室内の構造柱は、二本の大黒柱だけ。内部に耐力壁が不要なので、同一構造で自由な間取りが可能です。標準化された構造材（紀州杉材）を繰り返し使用する高い汎用性のある構造システムです。



屋根上には太陽熱空気集熱パネルが載ります。
寒くなると、ふりをそく太陽熱を建物に取り込み建物全体を暖めます。

施工：(株)和秋建設 設計・監理：(株)半田雅俊設計事務所

【 ホームページ掲載用ポスターデータ 】

※ここに掲載されている全ての内容の無断転載、画像や文章等の無断複製・印刷・転用を禁じます。